

手術部門システムハードウェアの賃貸借及び保守

仕 様 書

地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立循環器呼吸器病センター

1 調達物品及び構成内訳

- メインサーバ 1 式
- HIS ゲートウェイサーバ 1 式
- NAS (データバックアップ用) 1 式
- 無停電電源装置 1 式
- 管理端末 1 式
- センター端末 3 式
- 麻酔記録用端末 4 式
- ステータスディスプレイ用端末 1 式
- ステータスディスプレイ 2 式
- カラーレーザープリンタ 1 式

2 契約履行期間

令和5年1月1日から令和9年12月31日(5年間)

3 基本的要件

- (1) 神奈川県立循環器呼吸器病センター(以下「センター」という。)において、業務に滞りなく使用可能であること。
- (2) 既設の手術部門システム(PHILIPS ORSYS サーバ)のデータを移行し、新システムに反映できること。なお、この際、既設システムからのデータ取り出し等において発生する費用については本調達に含むこと。

4 保守の内容

- (1) システム機器及びシステムを対象とし、稼動日から1年間の無償保証期間後、4年間の保守契約費用を含むこと。
- (2) 契約期間中、1ヶ月に1回のリモート点検及び年1回の定期点検を行うものとする。各システム機器の定期点検実施時期はその都度、当センターと調整の上、決定すること。また、リモート点検及び定期点検終了後には、報告書を提出すること。
- (3) センターの職員に対して緊急時の対応及びマスターメンテナンス等について日本語のマニュアル提供及び技術指導を行うこと。
- (4) システムが正常かつ円滑に作動するようサポート体制を確立し、通年(土日祝日、年末年始を含む)9:00~17:30の修理連絡に対し対応できること。
- (5) システム故障時には当センターからの連絡に基づき速やかにリモートまたは訪問により、迅速に修理対応すること。この費用は、受注者負担とする。
- (6) システム機器故障時及び点検時に部品交換を行った場合、修理部品及び作業費は発注者負担とするが、受注者はあらかじめ見積書を提出の上、発注者の同意を得てから作業を行うこと。

5 搬入・設置条件及び搬出・撤去条件

(1) 搬入・設置条件

ア システム機器等の搬入・設置場所は、センター手術室及び集中治療室とする。

イ システム機器等の設置、導通試験及び動作確認、並びにネットワーク及び電源配線等に関する作業は、受注者の責任において行うこと。また、各システム機器等が安定稼働するための一連の作業実施にあたっては、センターへの事前説明及び調整を行うこと。

ウ システム機器（リース物品）ごとに、受注者名、リース開始時期等を記したシールを貼付すること。

エ 搬入・据付に際し、必要な養生を行うこと。また、建物及び物品に損害が生じた場合は、受注者が自己の責任と負担のもとに原状回復を行うこと。

(2) 搬出・撤去条件

ア システム機器等の搬出・撤去に際しては、センターと協議の上、対応すること。

イ システム機器等の撤去に際しては、ハードディスク等のデータを完全に消去すること。なお、消去作業が完了した後、センターに消去したことを証明する書類を速やかに提出すること。

6 その他

(1) 搬入・設置費用、搬出・撤去費用並びに操作説明及び保守費用を含むこと。

(2) システム機器をセンターの指定する場所に設置し、安定した稼働が確保されること。

(3) 本システムが有効に稼働するために必要な調整（関係する装置・メーカー等との接続も含む）について、受注者の負担により、責任を持って行うこと。

(4) 導入に係るスケジュールを提出すること。

(5) 作業日程はセンターと協議の上定めること。

(6) その他の不明な点については、センターと協議すること。

7 技術的要件

1-1 システム構成

1-1-1 システムはメインサーバ、HIS（病院情報システム）ゲートウェイサーバ、NAS（データバックアップ用）、無停電電源装置、管理端末、麻酔記録端末、センター端末、ステータス表示ディスプレイ用端末、ステータス表示ディスプレイ、レーザープリンタから構成されていること。

1-1-2 既存手術部門システム（フィリップス社製 ORSYS）の過去データを含めたシステム環境を移行することが可能なこと。

1-2 メインサーバ

1-2-1 CPUはIntel社製 Xeon プロセッサE5-2603相当以上を搭載すること。

1-2-2 32GB以上のメモリを搭載すること。

1-2-3 ハードディスクは600GB×4以上とし、RAIDコントローラによるRAID1もしくはRAID5構成、且つホットプラグに対応した構造であること。

1-2-4 ネットワークインターフェイスは1000Base-T対応であること。

- 1-2-5 オペレーティングシステム（以下「OS」という。）はMicrosoft 社製 Windows Server 2019 日本語版相当以上であること。
- 1-2-6 データベースソフトは、Microsoft 社製 SQL Server 2019 相当以上であること。
- 1-3 HIS ゲートウェイサーバ
 - 1-3-1 CPU は Intel 社製 Xeon プロセッサ E5-2603 相当以上を搭載すること。
 - 1-3-2 16GB 以上のメモリを搭載すること。
 - 1-3-3 ハードディスクは 300GB×3 以上とし、RAID コントローラによる RAID1 もしくは RAID5 構成、且つホットプラグに対応した構造であること。
 - 1-3-4 ネットワークインターフェイスは 1000Base-T 対応であること。
 - 1-3-5 OS は Microsoft 社製 Windows Server 2019 日本語版相当以上であること。
- 1-4 NAS（データ保存用サーバ）
 - 1-4-1 CPU は Intel 社製 Xeon プロセッサ E5-2603 相当以上を搭載すること。
 - 1-4-2 16GB 以上のメモリを搭載すること。
 - 1-4-3 ハードディスクは 600GB×4 以上とし、RAID コントローラによる RAID1 もしくは RAID5 構成、且つホットプラグに対応した構造であること。
 - 1-4-4 ネットワークインターフェイスは 1000Base-T 対応であること。
 - 1-4-5 OS は Microsoft 社製 Windows Server 2019 日本語版相当以上であること。
- 1-5 無停電装置
 - 1-5-1 サーバの電源容量を確保できる無停電電源装置を備えること。
 - 1-5-2 無停電電源装置は設定した時間内に通常通電がない場合には、サーバの安全なオートシャットダウンが可能であること。
- 1-6 管理端末
 - 1-6-1 サーバ管理者が現地作業等を実施するための専用端末を 1 台有すること。
 - 1-6-2 CPU は Core i5 相当以上であること。
 - 1-6-3 4GB 以上のメモリを搭載すること。
 - 1-6-4 ハードディスクは 100GB 以上を有すること。
 - 1-6-5 ネットワークインターフェイスは 1000Base-T に対応していること。
 - 1-6-6 OS は Microsoft 社製 Windows 10 Professional 日本語版相当以上であること。
 - 1-6-7 サーバラックに搭載されるサーバのキーボード、マウス、ディスプレイを 1 台で扱うことができるように CPU 切替器を装備すること。
- 1-7 麻酔記録用端末
 - 1-7-1 PC 本体はデスクトップ型であること。
 - 1-7-2 CPU は Core i5 相当以上であること。
 - 1-7-3 4GB 以上のメモリを搭載すること。
 - 1-7-4 ハードディスクは 100GB 以上を有すること。

- 1-7-5 ネットワークインターフェイスは 1000Base-T に対応していること。
- 1-7-6 USB 接続タイプ/光学式マウスを有すること。
- 1-7-7 OS は Microsoft 社製 Windows10 Professional 日本語版以上であること。
- 1-7-8 タッチパネル方式で 21.5 インチ以上のカラー液晶ディスプレイ（解像度：1920×1080 以上）を装備すること。

- 1-8 センター端末
 - 1-8-1 PC 本体はデスクトップ型であること。
 - 1-8-2 CPU は Core i5 相当以上であること。
 - 1-8-3 4GB 以上のメモリを搭載すること。
 - 1-8-4 ハードディスクは 100GB 以上を有すること。
 - 1-8-5 ネットワークインターフェイスは 1000Base-T に対応していること。
 - 1-8-6 USB 接続タイプ/光学式マウスを有すること。
 - 1-8-7 OS は Microsoft 社製 Windows10 Professional 日本語版以上であること。
 - 1-8-8 21.5 インチ以上のカラー液晶ディスプレイ（解像度：1920×1080 以上）を装備すること。

- 1-9 ステータス表示ディスプレイ用端末
 - 1-9-1 PC 本体はデスクトップ型であること。
 - 1-9-2 CPU は Core i5 相当以上であること。
 - 1-9-3 4GB 以上のメモリを搭載すること。
 - 1-9-4 ハードディスクは 100GB 以上を有すること。
 - 1-9-5 ネットワークインターフェイスは 1000Base-T に対応していること。
 - 1-9-6 USB 接続タイプ/光学式マウスを有すること。
 - 1-9-7 OS は Microsoft 社製 Windows10 Professional 日本語版以上であること。
 - 1-9-8 ディ스플레이は、42 型以上のディスプレイを 2 台納入すること。解像度は 1920×1080 以上であること。

- 1-10 カラープリンタ
 - 1-10-1 A3 用紙、A4 用紙の印字に対応できること。
 - 1-10-2 ネットワークインターフェイスは 100Base-TX に対応していること。

- 1-11 HIS 連携

手術部患者情報システムと病院情報管理システム（HIS）及び関連するシステムとの連携は、以下の要件を満たすこと。

 - 1-11-1 HIS の利用者マスタ、薬剤マスタ、等のマスタを受信できること。
 - 1-11-2 HIS から、以下の手術・麻酔申し込み情報、もしくは確定手術スケジュールを受信する機能を有すること。診療科名、患者氏名、患者 ID、年齢、生年月日、性別、身長、体重、病名、主治医名、手術予定日、予定術式、予定手術時間、血液型、感染症、等。

- 1-11-3 HIS から中央検体検査結果内容を受信する機能を有すること。
- 1-11-4 HIS へ麻酔/手術時間、使用薬剤、スタッフの情報などを送信する機能を有すること。

- 1-12 既存生体情報モニタ（フィリップス社：IntelliVue）との連携
 - 1-12-1 既存生体情報モニタから数値、バイタルデータを取り込むこと。
 - 1-12-2 既存生体情報モニタのバージョンアップの際にも的確に対応可能であること。

- 1-13 日本麻酔科学会 J S A P I M S（麻酔台帳）との連携
手術記録のデータ等を J S A P I M S に書き出せること。

- 1-14 P D F 出力
麻酔記録、術前診察、術後回診記録及び術中看護記録を P D F フォーマットで出力できること。また、同記録を印刷イメージで確認できること。

- 1-15 その他
術前診察画面の改修と術前印刷用紙のレイアウト変更を行うこと。